

水辺空間や歴史的資源の新たな活用による 都心臨海部のにぎわい創出に向けた取組を実施します

～「クルージング・イマーシブシアター」「三溪園での宿泊」～

都心臨海部には、横浜らしさを感じられる港・歴史的建造物等の魅力資源や、緑豊かな公園・河川等の公共空間が集積しています。横浜市では、こうした魅力資源や公共空間を積極的に活用し、にぎわいを創出する取組を、地域・事業者等の様々な主体と連携しながら推進しています。

この一環として、国内初となる水辺空間を活用した船上の体験型演劇「クルージング・イマーシブシアター」及び初めての実施となる「三溪園での宿泊」を、観光庁の「観光再始動事業」による支援制度を活用して実施します。

今回の取組を契機として、河川等の公共空間や歴史的資源のさらなる活用に取り組み、インバウンドの促進や経済活性化につなげていきます。

「観光再始動事業」（観光庁）

インバウンドの本格的な回復を図るため、自然・文化等を十分に活用した、地方公共団体、観光地域づくり法人（DMO）及び民間事業者等が実施する、新規性が高く特別な体験コンテンツ・イベント等の創出や体験コンテンツの高付加価値等のコンテンツ造成について、販路開拓まで一貫した支援を実施する事業

【実施体制】

実施主体：横浜市

事業事務局：（公財）横浜観光コンベンション・ビューロー

連携先：関内・関外地区活性化協議会、（公財）三溪園保勝会、Park Line 推進協議会、DAZZLE、（株）ルート・アンド・パートナーズ、（株）tvk コミュニケーションズ

＜＜取組内容＞＞

1 水辺空間を活用した船上の体験型演劇「クルージング・イマーシブシアター※¹」

●概要

- ▶ 大岡川・中村川・堀川をクルーズしながら日本のイマーシブシアターの第一人者であるダンスカンパニー「DAZZLE（ダズル）」による体験型演劇を上演します。公演では入海を埋め立て発展の礎を築いた横浜※²の歴史・文化を追体験していただきます。舞台は全て公共空間（船上、栈橋など）とし、訪日外国人の方にもお楽しみいただけるよう言語対応を行います。
- ▶ 本取組で、水辺空間と周辺のまちのにぎわい創出や、夜間公演によるナイトタイムエコノミーの活性化につなげます。

※¹ イマーシブ（IMMERSIVE＝没入）シアター

2000年台にロンドンから始まった“体験型演劇作品”の総称。観客が物語の登場人物の一人となるなど、作品と観客の新たな関係性を創り出す。

※² 入海の埋め立て

江戸時代前期に吉田勘兵衛によって開発された吉田新田やその後の横浜新田、太田屋新田が横浜の発展の礎を築いた。吉田新田等は現在の大岡川・中村川・堀川に囲われた範囲に位置し、近代横浜の中心部となった関内・関外地区の大部分を占めている。



クルーズ（イメージ）



イマーシブシアター（DAZZLE 提供）

●開催日程・コース

- ・令和5年10月13日(金)、10月14日(土)
- ・各6回公演 11:00/13:00/15:00/17:00/19:00/21:00 (定員16名、12名の船で交互に公演)
- ※[各回90分程度]イマーシブシアター約60分、クルージング約30分を予定
- ・クルーズコース(予定) ※当日の天候等によりコース変更や中止となる場合があります。



©株式会社パスコ ©ジオテクノロジーズ株式会社

●詳細内容や予約方法はこちらからご覧ください。

[ホームページ] <https://www.welcome.city.yokohama.jp/hottopics/immersivetheatre>



2 文化財を活用した特別体験「三溪園での宿泊」

●概要

- 三溪園内の文化財建造物での宿泊、国指定名勝庭園の貸切散策、重要文化財の特別公開などの特別プログラムを実施します。今回の取組を通じ、三溪園の新たな活用方法を検討していきます。
- 実施時期：令和5年10月31日(火)、11月1日(水) (2組・1泊2日限定)
- プログラム内容については下記ホームページにて紹介予定です。※9月下旬頃を予定
- [ホームページ] <https://www.welcome.city.yokohama.jp/hottopics/stayinsankeien>



国指定名勝庭園【三溪園】



横浜市指定有形文化財【鶴翔閣】(宿泊)



国指定重要文化財【臨春閣】(特別公開)

お問合せ先

都市整備局臨海部活性化推進課担当課長 太田 武夫 Tel 045-671-4862